

晴山会 topics

VOL.66

「お年寄りと障害者が 共に支え合う社会を目指して」を テーマに勉強会を開催!!

平成29年5月18日(木) 地域ふれあい広場「はなしま」



5月18日午後6時30分から8時まで、地域介護公開研究会(参加者50名)が社会福祉法人晴山会の地域ふれあい広場「はなしま」で開催された。

今回は、当法人の顧問である川村博章氏と桜が丘晴山苑施設長の三須正氏を講師として、「お年寄りと障害者が共に支え合う社会を目指して」をテーマに、二人が視察してきた石川県にある「社会福祉法人 佛子園」の取り組みを紹介する勉強会であった。

佛子園は戦後、戦災孤児を行善寺の住職が引き取り育てたことから始まり、障害者福祉事業を立ち上げ、児童福祉、高齢者福祉も手掛けてきた法人で、石川県内で数々の事業・施設を運営されており、中でもBs行善寺、Share金沢は「ごちゃまぜのまちづくり」をコンセプトに、お年寄り、障害者、学生、子供、地域住民が共生する地域拠点として、お互いが共に支え合うコミュニティが形成されていて、「生涯活躍のまち」として、地域福祉の活動拠点の先進事例として全国から注目を浴びていることなどが紹介された。

これからの施設は地域福祉の活動拠点としての役割が大きく求められていることから大変参考になる有意義な勉強会であった。

— 第62回地域介護公開研究会について —

次回の開催については、内容等が決まり次第お知らせします。